

「80歳以上の高齢者大腸癌手術の予後に影響を与える臨床的諸因子についての検討」へのご協力をお願い

■ 研究の対象

2008年1月1日より2028年3月31日まで当科で手術加療を行った大腸癌患者の方々

■ 研究の目的・方法

・高齢者への外科治療の機会も増加している現在では、全身状態や様々な患者背景から必ずしも根治切除が最善とは限らない。若年者と同様の治療方針で良いのか、高齢者には別の視点での臨床的アプローチが必要なのかを明らかにするのが目的である。

・研究実施期間：2020年5月1日～2030年3月31日

■ 研究に用いる試料・情報の種類

周術時の臨床病理的諸因子（性別、年齢、血液データ、腫瘍マーカー、BMI、ASA-PS、臨床病期、病理結果、術後合併症データ、術前術後の補助化学療法・放射線療法・フォロー中の血液や画像データ、術式名等）

■ お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記のご連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究について、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることは一切ありません。

亀田総合病院科 消化器外科 本城 弘貴 電話：04-7092-2211(代)